

所 属	県土整備部	河川課
担当(係)名	河川整備	内線 3733

(款) 8 土木費 (項) 3 河川費 (目)(3) 河川改良費

(明細書事業名) 公共事業

床上浸水対策特別緊急事業費【大谷川 床上浸水対策特別緊急事業の完了】

1 事業費	【財源内訳】	【主な用途】
720,000	国庫 360,000	工事費632,000(洗堰嵩上げ等)
(前年度1,000,000)	県債 360,000	

2 事業目的

大谷川では、平成14年7月の台風6号時の出水で、洗堰より越流して大垣市荒崎地区を中心に603戸が浸水被害に遭った。

このため、平成14年台風6号豪雨と同程度の洪水が発生しても床上浸水被害が発生しないよう、床上浸水対策特別緊急事業に平成15年度から着手した。平成19年度は、周辺河川の堤防補強と洗堰の嵩上げを実施し事業が完了する。

3 事業概要

大谷川 床上浸水対策特別緊急事業 (H15~19)

全体事業費 49億円

- ・大谷川工区 全体計画 L = 4,100m

大谷川左右岸の堤防の補強、橋の架け替え、洗堰の嵩上げ (H=1.05m)

- ・相川・泥川工区 全体計画 L = 4,300m

相川：養老橋から上流左右岸の堤防の補強

泥川：室原橋下流の堤防の補強

4 事業効果

平成14年7月10日台風6号の洪水と同規模の洪水に対して、家屋の床上浸水被害を解消する。

